

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スピカ			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 6日 ~ 2026年 1月 16日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日 ~ 2026年 1月 16日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・小集団支援と個別支援の両方がある	・小集団は友だちから刺激を受けていい面と、できる子が流れを作ってしまい、わからなくとも流れてしまう面があるため、そういう場合には、その時間のみ個別で対応したりできる限り一人一人の学びに繋がるように工夫している	・利用希望者人数が多くなったため、個別の時間が限られてしまっているので、職員の増員なども視野に入れて枠の確保を検討していきたい
2	・カフェスペースでゆっくりと待つことができる・保護者支援に力を入れていること。また、送迎時に保護者とのコミュニケーションが取れることで、困り感を細目に聞くことができる	・ドリンクサービスを行い、忙しい子育ての日々の中で安らげる人時にしていただきたい。・子どものことを共通理解をしているからこそできる話などもあるので、できるだけ雑談も含めて保護者との会話を大切にしています。	・ドリンクメニューを季節によって変化させたり、本を充実させる・職員が全員療育に入ってしまい、ゆっくりと話をお聞きできないことがあるので、職員配置にゆとりが持てるようしたい。
3	・保育園勤務20年以上のベテランの保育士がいる	・家庭の子育てだけではなく、集団の中での子どもの育ち方や手のかけ方と離し方などを具体的に相談に乗ることができる	・職員一人一人がスキルアップをして、たくさんの職員が相談に乗れるようになり、保護者の方も様々な意見の中から自分にあった子育てを見つけてほしい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・送迎がない	・子どもの成長には保護者と施設との協力が不可欠と考えて、送迎なしにしています。	・送迎がないことに保護者の方が納得していただけるだけの関係作りや充実した療育に繋げていきたい。
2	・個別の枠が取れにくい	・利用者が午後に多く、個別支援は午前中でないと取れにくく、対応できないことがある	・午後の人員を増やすことなど検討している
3			